

## 団体名 一般社団法人えがおの樹

### 事業名 コミュニティサロン「えがおの樹」

#### 事業概要

- 高齢者をはじめとする地域に暮らす方々のコミュニティ形成の場としての「ふれあいサロン」を軸に、地域の見守り活動を実施。

#### 解決すべき地域の課題

- 高齢者をはじめとする地域に暮らす方々のコミュニティ形成の場を提供。
- 地域の見守り活動の充実。

#### 活動状況

- ふれあいサロンを月曜日・水曜日・金曜日に開所。利用者がお菓子や飲み物など差し入れてくださるので、基本無料でご利用いただき誰もが気軽に立ち寄れる空間としている。
- サロンを定期的に利用する高齢者が来なくなった際には自宅を訪れるなど、見守り活動を行っている。
- 団地内に独居の高齢者が多いことから、介護保険に関する相談を受けたり、生活支援を行ったりしている。生活支援は、戸棚や時計をつけるといったことから、買い物の代行まで様々なことを行っている。
- 訪問介護事業の指定を受けて、事業所を開設している。事業所は月曜日～金曜日 午前10時～午後5時30分（但し祝日及び、12月28日～1月3日を除く）で、訪問介護サービスは毎日行っており利用料金は厚生労働省及び大阪市の規定の料金としている。
- サロンでのイベントとして、介護保険・介護予防に関する講座や高齢者等の生涯学習としての認知症予防レクリエーション等を定期的で開催している。
- サロンの開設以降時間の経過とともに、高齢者が自ら率先して千羽鶴を折り、障がい者入所施設へ贈呈したり、クリスマスパーティーを自主的に計画し折り紙で飾り付けを行うなど、高齢者がいきいきと活動する場になりつつある。
- プライバシー確保の為、火曜日・木曜日は相談活動専門日（但し急を有するものは随時）として利用している。
- 今年は新型コロナウイルス感染症予防の観点から、多人数での遠足や会食は控えた。花見弁当をサロン利用者、訪問介護利用者宅にお配りした（療養食の方は除く）。



【活動の様子】

#### 活動に参加している利用者の状況（市営住宅の住民および近隣住民）

- 主に市営住宅に住む独居の高齢者が利用しており、住民同士の繋がりも増えている。

## 住戸の活用状況

- 住戸内の改修は行っていない。
- 外部からも開所していることがわかるように外部から見やすい位置に看板を設置している。
- 足が悪く床に座れない高齢者も多いことから、テーブルとイスを配置している。
- マッサージチェアを置き、いつでも使っていただけるようにしている。
- 冷蔵庫や冷暖房器具は快適に過ごしていただけるよう自由に使用していただいている。
- 懐かしい歌謡曲や演歌のCDを50枚以上置いている。



案内看板



室内の状況



※間取りは左右反転

## 「市営住宅のコミュニティ活性化事業」の利用による変化

- 法人設立及び大阪市の市営住宅をお借りしたことで、様々な他団体や銀行等に協力していただけるようになった。
- 地域の住民が実際に困っていることが見えてくる。近隣の住民が困っていたら、「あそこに相談行ったらいいよー」と伝えていただけるようになった。
- 訪問介護事業にもつながっている。
- 賃料が大幅に抑えられる。

## 活動団地の場所

【団地名】 喜連北池住宅 10号館 102号室

【所在地】 平野区喜連東1丁目3番

